

# 第2回噴火湾ホタテガイ情報(2015年) 発行日:平成27年5月1日

発行:函館水産試験場, 栽培水産試験場, 釧路水産試験場 協力:胆振, 渡島北部, 渡島地区水産技術普及指導所

## 湾内にホタテ浮遊幼生が多数出現

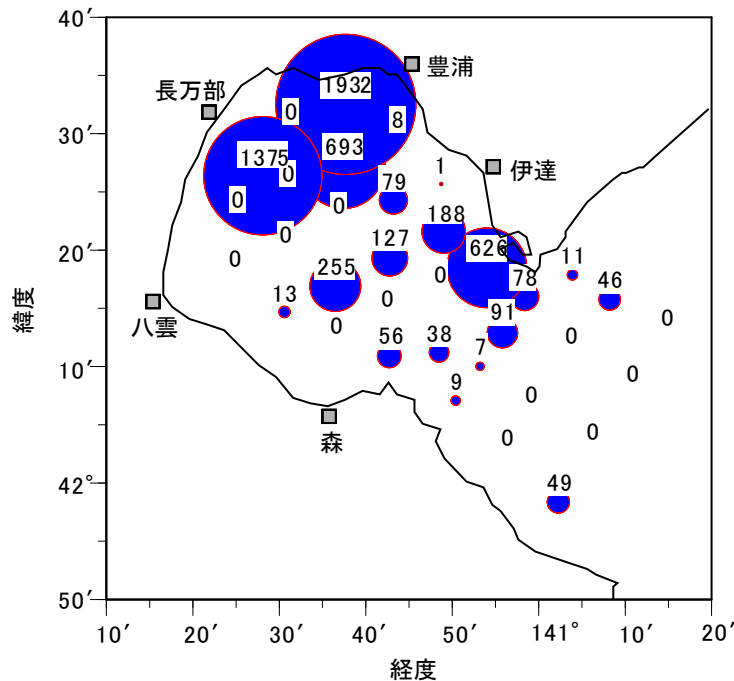


図1 ホタテガイ浮遊幼生出現数(個体数/t)の水平分布(調査:2015年4月22~23日)

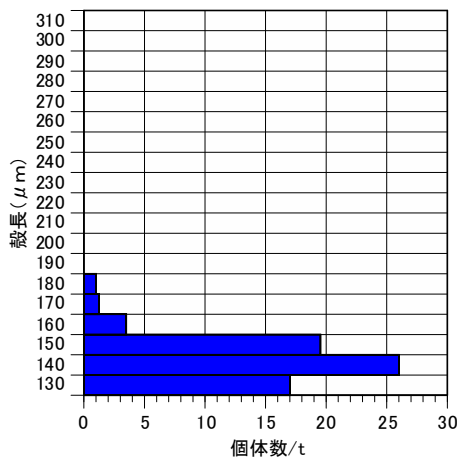


図2 ホタテガイ浮遊幼生の殻長組成(平均)

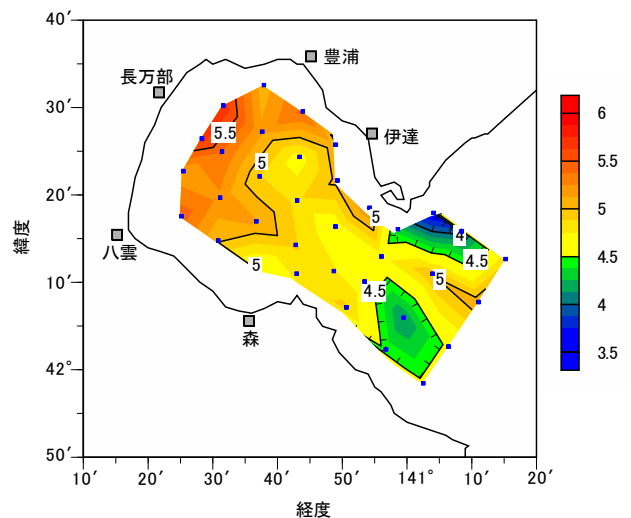


図3 深度10mにおける水温の水平分布

2015年4月22~23日にかけて、噴火湾及びその周辺海域において、ホタテ浮遊幼生分布調査、水温調査を実施しましたので、その結果を報告します。ホタテ浮遊幼生出現数の水平分布を図1に示します。今回の調査時期は4月下旬と、ホタテの産卵盛期前ではありますが、ホタテ浮遊幼生は湾内を中心に既に出現していました。特に、湾奥部と湾口部胆振側では、ホタテ浮遊幼生が高密度(500個体/t以上)に分布する海域がみられています。

出現したホタテ浮遊幼生の殻長は、全地点において200μm以下であり、殻長組成のモード(全地点平均)は140μmでした(図2)。したがって、今回採集された浮遊幼生の産卵時期は4月中旬と推察されます。

深度10mにおける水温の水平分布図を図3に示します。湾内の水温は4~5℃台で、湾奥部から湾口部胆振側にかけては、水温は5℃以上と周囲よりも高くなっています。前述したホタテ浮遊幼生の高密度域は、この水温5℃以上の海域で見られています。

次回のホタテ浮遊幼生調査は5月11~15日を予定しています。

(連絡先:函館水産試験場 西田・吉田・金森・渡野邊 TEL: 0138-83-2893)

この情報は函館水試のホームページからもご覧いただけます。<http://www.fishexp.hro.or.jp/cont/hakodate/>